

豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 2018(H30)12.3

No.8

豊岡市のホームページにもアップしています

豊岡市 HP→左中段「⇒くらしの情報」→右中段「⇒教育委員会」

→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます

豊岡市校内研修担当者研修会

11月22日に豊岡市校内研修担当者研修会を開催しました。豊岡市学力向上検討委員会では、全国学力・学習状況調査結果の分析を行い、先生方が日々取り組まれている授業改善に役立てていただく授業アイデアについて検討を重ねてきました。今年度は【主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善～「授業における5つの『徹底・継続』実践事項』の充実を図り資質・能力を高める～】を重点化の視点として、次のことを提案しています。

- ◎比較したり、分類したり、関連付けたりしながら「考え合わせ」を行い、考えを深めたり広げたりする授業を重視します。
- ◎学習のめあてとの連動を図り、学習内容や方法について児童生徒の言葉で学習を振り返る活動を行います。
- ◎適用題等、子ども達はその時間の学習内容を活用できる時間を確保し、学習内容の定着を図ります。(後半重視型の授業)
- ◎学校で学習したことと家庭学習の内容を連動させ、学習内容の定着を図ります。

研修会では、豊岡市学力向上検討委員から、各教科(国語科、算数・数学科、理科)における授業アイデア、並びに「児童・生徒質問紙から見えてくるもの」として先生方や家庭への提言につ

いて説明しました。(※詳しくは、配布しております冊子「平成30年度 全国学力・学習状況調査 分析結果をもとにした授業アイデア」をご覧ください)

そして、神戸大学 岡部教授に「次期学習指導要領がめざす授業改善のポイント」をテーマに講義をいただきました。「子どもに個人差があるのは当たり前、困っている子をどう授業に巻き込むか」「教師が、子どもの学びの連続性を意識すること」などたくさんの示唆をいただきました。



第2回 豊岡市小・中学校不登校担当者研修会

11月9日、第2回 豊岡市小・中学校不登校担当者研修会を行いました。豊岡市では、現在、6つの中学校(豊岡南、豊岡北、日高東、日高西、出石、但東中)にスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置し、子ども本人に加えて、家族や友人、学校、地域など周囲の環境にも働きかけながら改善に向けて取り組んでいただいています。

研修会では、「『ソーシャルワーク』～福祉的視点による支援に向けて」と題して豊岡市SSWの白石嘉一氏による講義を行いました。今後も福祉の視点も取り入れながら組織で寄り添いの質を高める必要性を感じました。

